



あのお



前期の後半が始まりました。子どもたちは元気に登校しています。

今年度は、11日間という短い夏休みでした。「もう少し夏休みが欲しかったなあ。」という声も聞こえてきましたが、子どもたちにとっては、楽しい夏休みだったようです。大きなけがや事故もなく夏休みを過ごしてくれたことは、とっても嬉しいことです。きっと、夏休みの合言葉「な・つ・休みは、早寝、早起き、朝ごはん！」を実践してくれたのだと思います。また、保護者や地域の皆様のご協力や見守り、お声掛けのお陰だと感謝しています。今後ともよろしくお願いいたします。



前期の後半から、後期にかけて、社会科見学や自然教室、修学旅行など校外の活動や大きな行事が入ってきます。その中で、新型コロナウイルス対策や熱中症対策をしていかなければいけません。学校の方でも職員が一丸となって子どもたちと頑張っていますので、どうぞご家庭の方でも一層のご協力をお願いいたします。新型コロナウイルスの影響で少なくなってしまった学校行事などですが、これから実施される一つ一つのことが子どもたちにとって素晴らしいものになることを強く願っています。

当たり前前が、当たり前前にできるように！

本校では、本年度「当たり前前が、当たり前前にできるように」ということを重点的に指導しています。約束やルールをしっかりと守り、明るいあいさつができるなど、将来に渡って子どもたちがどこでも自信をもって生活できるようにと、願いを込めて指導しています。第7号でもお伝えしましたように、児童の企画委員会でも毎月のめあてを決めて頑張っています。また、職員の穴生プロジェクト「当たり前前チーム」を作り、“大人になっても「当たり前前が、当たり前前にできる」子どもを育てよう！！”を合言葉に取組を進めています。

☆これは、嬉しかったです！素敵だなあと思いました。



さすが！6年生です。

玄関横の入口から保健室に行った子どもたちのくつの様子です。くつのかかたの方を入り口側にきちんと向けています。このマナーは大切ですね。これは6年生のくつです。さすがですね。それをまねしてか、1年生や他の学年の子どもたちも、右のようにきちんとくつをぬいでいました。嬉しいですね。



下級生も素晴らしいですね。

★これは、残念でした。これは当たり前前にできることだと思えます。

学校生活をよりよくするために「穴生スタンダード」をつくっています。その中の「校外生活編」に、「自転車に乗る時は、交通ルールを守り、飛び出したり、二人乗りをしたりしません。」がありますが、地域の方から、「公園に行くのに、横断歩道がない道路を自転車で横切る子どもが多く、たいへん危険！危うくぶつかりそうになった！」という連絡をいただきました。これは絶対にいけません！命がたいへん危険です！絶対にやめましょう！

「マンションの入り口やエントランス、階段等では遊びません。」このことについても地域の方から連絡があり、「人の家の自転車に勝手に乗って、違うところに置きっ放しにしたり、お菓子の食べかすなどを散らかしたりしている！」と。これもいけないことです！絶対にやめましょう！

※ご家庭でも以上のことを話題にして話し合ってください。よろしくお願いします！